

新年あけましておめでとうござ  
います。昨年は、コロナ禍で新し  
い生活様式を余儀なくされた非常  
に苦しい年になりました。学生の  
皆さんは、イレギュラーな学生生  
活をよく踏ん張ったと思います。  
このいつまで続くか分からない不  
安の中で踏ん張り耐えた力は、ネ  
ガティブ・ケイパビリティと言え  
ると思います。

ネガティブ・ケイ  
パビリティとは、「す  
ぐには答えの出ない、  
どうにも対処しよ  
うのない事態に耐える  
能力」のことです。  
イギリスの詩人キ  
ーツが作った言葉で、  
日本では精神科医の  
帚木蓬生先生が書籍  
化したことで注目さ  
れました。問題解決  
する能力であるポジ  
ティブ・ケイパビリティに対し  
て、問題を解決しないで抱えてお  
く力とも言われています。昨年は  
まさに、問題を抱える力であるネ  
ガティブ・ケイパビリティが必要  
とされた年だったと思います。  
現代社会では、効率的に処理  
する力や、合理的に問題を解決す  
る力が求められてきました。私た

## 学生相談室

だより



カウンセラー 油谷理歌

ちは先がわからないことに耐え難  
く、答えを導き出したい生き物の  
ようです。しかし、人生で出会う  
様々な問題は、すぐ答えの出るこ  
とばかりではあません。時には、  
答えが出ずとも長期的に向き合い  
抱えていかなければならないこと  
もあります。

大学生の時期は、自分が何者か  
という問いに向き合  
い、自分の道を切り  
開き始めるときです。  
簡単に答えを出すの  
ではなく、迷うこと  
に耐えながら自己を  
模索していきます。  
そんなとき、学生相  
談室と一緒に抱える  
ことを大事にしてい  
ます。道を切り開く  
主導者は学生さんで  
あって、こちらが答  
えを出してしまうこ  
とはありません。学生さんのネガ  
ティブ・ケイパビリティを引き出  
し、一緒に迷ったり悩んだりしな  
がら、自己の成熟に寄り添ってい  
きます。

学生相談室は、感染予防対策を  
とりながら随時相談を受付けて  
います。気軽にお問合わせくださ  
い。